

# 健康経営への取り組み

## <目的>

石川日野自動車株式会社「健康企業宣言書」に基づき、社員とその家族の心とからだの健康づくりをし、快適な職場環境の形成により、よりよい商品・サービスを社会に提供することを目的とする

## <体制>

1. 代表取締役社長を責任者とする健康経営委員会を組織する
2. 健康経営委員会は、健康増進に資する計画を立案し、安全衛生委員会と連携して計画を実施する
3. 健康経営委員会は健康増進計画の進捗状況を管理し、定期的に経営会議等に報告する

# 健康企業宣言書

石川日野自動車株式会社は、社員が心身ともに元気で働ける職場を目指して、健康づくりのため下記の事項に取り組みます。

1. 「健康企業宣言」を社内外へ発信します。
2. 法令を遵守します。
3. 定期健康診断を実施し、健診受診率を100%にします。  
(求めに応じ、保険者に健診データを提供します。)
4. 健康づくり担当者を設置します。
5. 社員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います。
6. 健康経営の実践に向けた基礎的な土台づくりを行います。
7. 社員の心と身体の健康づくりに取り組みます。

令和5年4月1日

石川日野自動車株式会社  
代表取締役社長 藤井 精二

## <方針>

石川日野自動車株式会社の経営理念を実践する土台として健康経営を捕らえ、以下の取り組みを実施する

- 1.健康診断結果を受けての再検査の受診、保健指導等実施による「疾病予防」「早期発見、早期措置」を推進する
- 2.研修会、日常の啓蒙活動を増加させ、健康管理への意識を醸成する
- 3.疾病にかかった場合も治療に専念できる環境を作り、職場復帰時のフォロー体制を充実する

## <具体的取組>

- 1.定期健康診断受診率を100%にする
- 2.特定保健指導受診率向上を目指し生活習慣病を予防する
- 3.インフルエンザ予防の集団接種を全拠点で行う
- 4.有給休暇の計画的取得促進により家族と過ごす時間の増加を図る
- 5.ストレスチェックの集団分析の結果を基に健康リスクの高い部署に対して対策を実施する。
- 6.喫煙率を3年以内に現状の2割減（3割以下）にする。